

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 2年 3月 30日

アンケート期間:令和 2年 2月 20日～令和 2年 3月 20日

事業所名 あいあいの家 おひさまルーム

保護者等数(児童数) 63

回収数 31

割合49%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	78%	22%			・外遊びもできるといいですね。 ・部屋の中でのボールの投げ合いは危険。	・外に出る活動を検討していきます。 ・危険がないように安全確認をします。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	91%	9%			・親側に知識がないのでよく分かりません。	・認可既定の職員配置をし、必ず不足にならないように人員配置は行っています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	78%	19%	3%		・長期休み中にバギーを持参するので、スロープ等があるので助かっています。	
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	91%	9%				
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	88%	9%	3%			
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	25%	54%	16%	5%	・お祭りなどであるかも？	・土曜日に限り、福祉会館で学生ボランティアの行事に参加しています。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	88%	12%				
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか	88%	9%	3%			
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	91%	6%	3%			
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	37%	38%	25%			
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	72%	25%	3%		・なかなか言えないのか、親同士で話しているのを聞くことがあります。	・ご意見箱があることを周知し、話しやすい環境を整えていきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	78%	19%	3%			
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	91%	9%				
14 個人情報に十分注意しているか	88%	12%			・他の子の学習状況など耳に入るので、我が子も広まっているのでは？と思います。	・今後この様な事がない様に、厳重に個人情報保護に努めます。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	48%	35%	12%	5%		保護者の方に各マニュアル等を知らせていく事が出来る様にしていきます
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	35%	51%	3%	11%	・やっているかもしれないが分からないです。	・避難訓練(年2回/3月・10月)を行って、おひさま通信に載せています。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	91%	9%				
	18 事業所の支援に満足しているか	91%	9%			・手厚く見ていただいているので、満足です。	

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されている。